

楽田

青パトでの買い物支援

楽田ふれあいセンターにある防犯パトロール車「青パト」を利用して、買い物支援が始まりました。協議体で買い物支援について何年も情報共有し、各地の移動販売を見学に行き、わが町にはどんな買い物支援が適しているのか何回も話し合いました。自治会と相談しながら、買い物に困っている人たちのお宅へ足を運んでニーズ調査し、週に1回の買い物支援が実現しました。

高齢化率が50%を超えていくつつじが丘団地で、お互いが支え合う仕組みが一時的な活動にならないよう今後も続けていくには、どうしたら良いのかを課題として話し合っています。



運転免許証返納後の生活について 想像してみましょう

こんな移動手段があったらいいな…
こういう方法ならお手伝いできるな…
などなど

協議体で一緒にアイデアを出し合いませんか？



つどいの場 情報募集

趣味のサークルや、体操教室など
2,3人のグループ活動でもOK
つどいの場の情報をお聞かせください。

生活支援 情報募集

移動販売や、食材、灯油の配達など
近隣のスーパーや、個人商店の情報を
お寄せください。



発行事務局

発行者： 犬山市生活支援コーディネーター (犬山市委託事業)

住所： 犬山市字若宮68番地4

電話： 090-6585-6088

メール： kawamura03@road.ocn.ne.jp

ホームページもご覧ください

犬山市生活支援コーディネーター だより



手と手とてとと



vol.2
2021.冬



- 三世代ヨガサロン
- なぜいま【ささえあい】が必要なのか
- 市内のつどいの場
- 古今東西 きょうぎたい
- 青パトでの買い物支援
- 情報募集

羽黒

三世代 ヨガサロン



子ども・お母さん・おばあちゃんの三世代ヨガサロンが立ち上がりました。子どもを交えて、みなさん楽しく参加しています。子どもとお母さんとおばあちゃんがふれあい、多世代の「つながりの輪」が広がっています。

この「三世代ヨガサロン」の活動が、子育ての悩みや高齢社会の課題に対して、世代を超えて助け合う仕組み作りのきっかけになると良いと思います。お父さん・おじいちゃんの参加もお待ちしています。



若い子どもを皆さんで見守っていただきながら、ヨガを教えることが出来るのは、とても有難い環境です。子どももおばあちゃん世代の方達とふれあえる事に良い刺激を受けています。アットホームな環境でリラックスして楽しく活動しています。

インストラクターの声



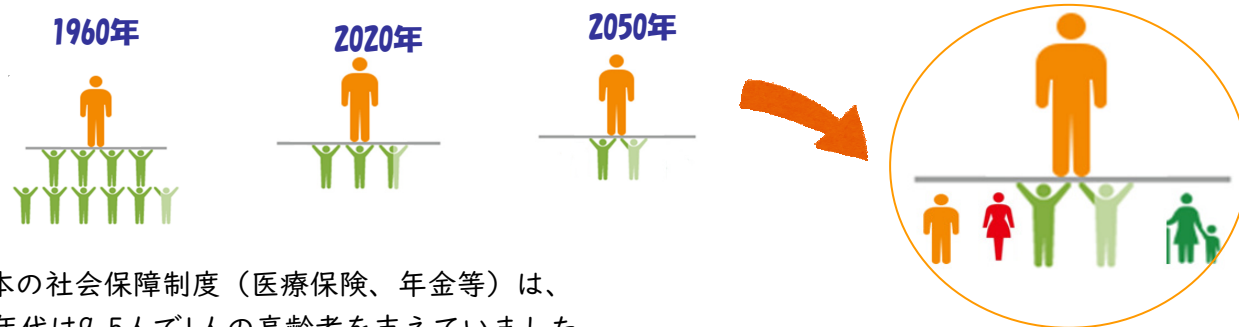
参加者の声

三世代ヨガ、まさに母と私と娘で参加しています。慌ただしい毎日から解放され、心地よい時間を共有できる素晴らしい企画に感謝です♪

ヨガは全く初めてです。普段使わない筋肉を使うから翌日の筋肉痛がありましたが、身体を動かすのは良いですね。子供を交えて楽しい時間です。

犬山市生活支援体制整備事業では、高齢になり、ひとり暮らしになっても、認知症や介護が必要になっても『住み慣れた自宅・地域で』暮らし続けられる地域づくり（地域包括ケアシステム）を進めています！

なぜいま【ささえあい】が必要なのか？ No.2

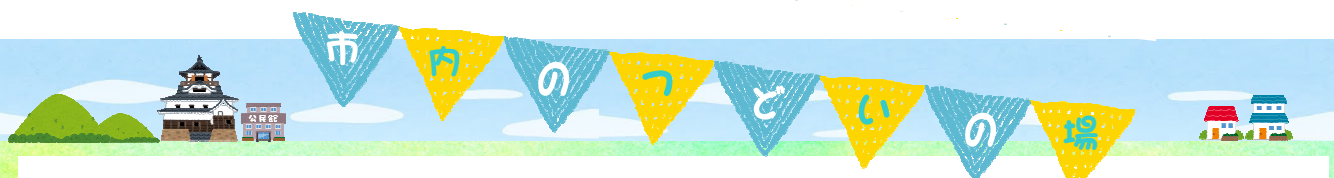


日本の社会保障制度（医療保険、年金等）は、1960年代は9.5人で1人の高齢者を支えていました。その後少子高齢化が進む中で、2020年代には2.5人で1人の高齢者を支える騎馬戦型となり、2050年代には1人で1人を支える肩車型と呼ばれる状況になることが予想されています。

でもそれは社会保障制度に限ってのこと。高齢者の生活を支える（生活支援）という意味では“ささえ手”になりうる人は、現役世代に限りません。

元気な高齢者も、子育て中のママさんも、障害を持った方も、学生さんも、地域で暮らす誰もが、高齢者の生活を支えることができます！

個人のみでなく、会社や商店、趣味のサークルやグループも、あらゆる人々が、自分たちのできる範囲で、できることを持ち寄ることで、支え合いの活動を広げていくことが可能です。



コロナウイルス感染の観点より、サロンの休止が続いておりましたが橋中公民館にてお餅つきを開催されましたので、お邪魔をさせていただきました。老若男女問わず本当に楽しそうにお餅を召し上がっていました。世代間交流も行われており、この時期だからこそ地域の関係作りが大切だと感じました。



安戸・赤坂地区でクオリティのサロンが立ち上がりました。「筋力アップ教室」で体操を交えながら、クオリティを行いました。会を重ねることに参加されている方が地域の皆さんに声をかけて、次々と参加者が増えていきました。6回目終了後、「ふれあい会」と会の名前が決まり住民主体で「クオリティサロン」が立ち上がりました。

平日頃なかなか地域で顔を見る機会が少なかった方達が

「ええ事やね～。こーやって人が集まるだけでも楽しみだね」

「おじさん、おばさん元気だった～？」

「〇〇ちゃん、上手に投げるがね～」

と皆さん童心に返って楽しんでいます。



古今東西 きょうぎたい

犬山市内 各地の協議体での話題や取り組みの状況をお伝えします！

『新鮮な地域情報が集まり、
あたらしいアイデアが生まれる』

“協議体”

犬山北



老人クラブが犬山北小学校とのマッチングで、学校の花壇の整備活動や、交通安全活動などを行っていることを伺うことができました。ささえあい活動の担い手マッチングとして、とても良い事例だと感じました。高齢者のゴミ出し問題、買い物問題など、メンバーの皆さんの活動範囲内での聞き取りを進めていけると良いと思います。

体操教室や、移動販売、高齢者の買い物事情をはじめ、近隣に新しくできる商業施設についても情報交換する事ができました。南学習等共用施設の駐車場不足など、犬山南地区では場所の問題がいつも話題にあがります。今後、地域の企業や事業所さんとのマッチングも進めて行けると良いと思います。

犬山南



城東



お寺ヨガを城東つながる会（協議体）のメンバーで体験してきました。善師野の地域に「ヨガ教室」を開催するとポストインされたものに、たまたま足が悪い方がヨガをやったら良くなるか興味を持ち参加されたのが始まりで、今では福昌寺の部屋を借りて、オンラインやYouTubeで練習しているとのこと。普段の運動不足がたり、体がいかに固いか実感しました。

1月14日に羽黒 池野の各地区で「どんど焼き」（左義長）が行われました。昔からの習わして、普段は顔を合わせる機会がない方も、この日は皆さんが集まって来て地域の話題で盛り上がったそうです。この「どんど焼き」のような井戸端会議も、少子高齢化の社会には必要なことだね、若い世代と世代間交流も必要だけど、若い人とは考え方の相違や、個人情報の守秘義務があって歩み寄るのは難しいのかな、昔のような「向こう三軒両隣」の関係性作りは、なかなか大変なことだね等の意見が飛び交いました。

羽黒・池野



楽田



横町の地域サロン「いちごの会」は楽田老人福祉センターで毎月開催しています。老朽化しているのと玄関に手すりがないため、転倒が心配と意見が出ました。つつじが丘の毎年恒例のイルミネーション、今年は自治会で2.4mのクリスマスツリーを購入しました。当時の自治会長さんが「つつじが丘の宝物である子供さんたちのために・・・」と企画されました。数回で終わりではなく持続可能なイベントにしていく予定です。

各地区の協議体に参加してみませんか？
地元の話や、地域の困りごと解決のためのアイデア出しなど、気軽に話し合える雰囲気です！
開催日時などは、お気軽にお問い合わせください。